

第 3 回和地小学校・堀切小学校・伊良湖小学校統合準備委員会 会議録

日時	平成 26 年 2 月 19 日 (水) 19 時 00 分～20 時 30 分
場所	和地市民館
出席者	委員 (20 名) 高瀬勲、小久保健一、荒木宗春、河合昌史、河合芳広、 高瀬常和、鈴木武、粕谷義明、内藤康宏、間瀬和幸、間瀬雅栄、河合俊英、 尾澤明敏、小久保映子、大倉恭子、鵜飼亜由子、 藤城信幸、糟谷幹生、河合正人、横田威 事務局 (5 名) 前田教育部長、中村教育総務課長、山本学校教育課長、渡会生涯学習課長、 中村政策推進課長
欠席者	小久保昌彦、田口博子、石橋梨恵
傍聴者	4 人
事務局	開会
委員長	(委員長あいさつ)
委員長	それでは、早速協議事項に入ります。 協議事項 1 新設小学校の候補地について、説明をお願いします。
事務局	(資料 1 により説明)
委員長	説明が終わりました。 9 日、13 日、18 日に各々の校区で候補地の説明会を行った。各校区 から事務局の説明を補う形で報告をお願いします。
委員	伊良湖校区では 13 日に話し合いをしました。用地については、市から 提案があった、三つで検討しました。どこが良いと決定まではいきません でしたが、いろいろな質問が出ました。 運動公園付近、その辺りは風が強いからどうかという話が出た。それか ら、運動公園付近は予定地 25 筆、伊良湖岬中北側は予定地 4 筆で 2 人の 所有者で少ないが、農業をしているので代替地はないか、直ぐに売って もらえるのだろうか等、心配の意見が出た。 伊良湖岬中学校の統合も考えれば、また、跡地の利用もいろいろ考えら れる、伊良湖岬中北側も良いじゃないかという意見がちょっと多かった。
委員	堀切校区では 18 日に説明があった。特に運動公園付近が、伊良湖岬中 北側が良いという決定的な意見はなかった。それに運動公園付近に建てた ほうが安いのではという意見もあった。敷地面積で総工事費を割った場合 に面積当りの金額が安くなる。 2 案・3 案を同じ土俵で意見をいってもらえる場合、伊良湖岬中北側へつ くるなら、グラウンドと体育館は欲しいという意見は結構あった。
委員	和地校区では、伊良湖岬中北側でも良いという意見もあったが、概ね大 体の人が、運動公園付近でいくら費用がかかっても、校舎・体育館・グラ

	<p>ンド有りの、全設備がそろったところへ移らせてやりたい。</p> <p>伊良湖岬中がいつ移転するのか分からない状況。小学校・中学校供用の部分があっては不都合である。出来れば全施設をつくってほしい。</p>
委員長	<p>保育園でも説明会を行ったが、どんな意見が出たのか。</p>
委員	<p>説明会はあったが、説明が主で、質疑応答の時間はあまり取れなかった。</p>
委員長	<p>これまでのことで、意見や質問をお願いします。</p>
委員	<p>和地校区では、伊良湖岬中北側も大否定というわけではないと思う。せっかく 3 校区で新設するなら、これなら良いという学校にしたいという保護者の強い意見である。</p> <p>また、保護者からは、スクールバスなら通学に時間もかからない。新しい学校へのスタートが不安との声もある。</p>
委員	<p>あせって新校舎をつくらなくても、しばらくは和地の校舎で（32年度以降でも）、ゆっくり候補地を決めてからでも、という意見もあった。</p>
委員	<p>中学校が移転するのが決まっていて、跡地利用ならばつきりとするが、グラウンド・体育館の共用ということを皆さん心配しているのではないか。</p>
委員長	<p>グラウンド・体育館の共用について、事務局の考え方をお願いします。</p>
事務局	<p>現在、伊良湖岬中学校 130 名、平成 32 年度には 80 名になる。1 学年 27 名程度になる。部活動は、体育館 3 種目、運動場がソフトテニス男・女、野球で 3 種目、今の状況の維持は難しくなると思う。</p> <p>部活動の調整は、体育館でも運動場でも出来るのではないかと考えている。今回の敷地で運動場は設置できる。陸上は重複するかと思うが、今でも中学校は、渥美運動公園（体育館・野球場）を利用している。小学校が渥美運動公園を利用する場合なら、スクールバスを使って行き利用することができる。小学校と中学校の部活動の調整はできると考えている。</p>
委員長	<p>ほかに意見はございませんか。</p>
委員	<p>放課後とか、お互いが自由に使えるようになるのか。</p>
事務局	<p>運動場は小学校の敷地の中にできる。（遊具も含めて）</p> <p>下のグラウンドまで行かなくても良い。</p>
委員	<p>そういうことなら、200mトラックが出来るくらいの敷地で、堀切には 200m のトラックがある。運動会とかに良い。</p>
事務局	<p>運動会など、大きなイベントについては、今からつくるところには駐車場は確保できないので、3 校区から集まってくるとなると、例えば、渥美運動公園へ行って、大きなイベントにするとかという考え方もある。</p>
委員	<p>なるべく放課後に、子どもたちが移動しない形を考えて欲しい。</p>
委員	<p>駐車場の話もでたが、今現在、中学校で卒業式とか、いろいろな行事は中学校のグラウンドを駐車場にしている。中学校の駐車場は少ないので、お宮の駐車場や民地を借りている。周辺道路にも停めている。北側にグラウンドがあれば駐車場の確保にもなる。</p>

事務局	どこの学校でも大きな行事用の大きな駐車場は確保できていない。運動場を使うとか、周辺の土地も利用している。今回提案しているところが、駐車場がどれだけ取れるかは、施設配置を決めていない状況では分からないが、駐車場のことも配慮して考えていく。
委員	平成 32 年を目途に新校舎開校、それまでは和地小学校。伊良湖からの距離は遠い、スクールバスで通うのが大変、平成 32 年の建設・新設校開校の期限を守って欲しいという意見が伊良湖地区からは出ている。
委員長	新設小学校の候補地については、次回以降も検討していく。今回は皆さんの意見を聞くことに留めます。
委員長	次に、和地の裏山の話をお願いします。
事務局	伊良湖地区で一番心配されていた和地の裏山の急傾斜地の関係。和地小学校長藤城委員が詳細に説明してくれました。手をつけて危険になるようであれば、このままの状態のほうが良いという伊良湖地区の皆さんの意見もあり、急傾斜地については安心されたのかなと感じています。それもあり、平成 32 年度までには新しい学校を造って移動したいと意見であったと思います。
委員	会議の中で藤城校長から 30 分以上かけて説明され、渥美半島は天竜川の流れの中で形成されたが、和地小が立っているところ、また、裏側もしっかりとした地質なので、大丈夫だと。市が 1600 万円かけてそれを直す（削る）のは無駄遣いじゃないかと、保護者の方も考えまして、急傾斜地は 30 度、5 m、ただ数字だけのことで、いいだろう、そういう理解をしました。
委員	削ることをしないなら、センサーとか、何かあった時には警報とか、そのへんを検討していただきたい。
事務局	どのようなものがあるか分からないので、そういった対応ができるのかどうか検討します。
委員長	協議事項第 2 の校章、校旗、校歌について、説明をお願いします。
事務局	(資料 2 により説明)
委員長	説明が終わりました。ご意見がありましたらお願いします。
委員長	新城市の場合は、統合した後でということ、まだ決まっていないということです。 原案どおり統合後に決定するというので、ご異議ございませんか。
委員長	ご意見もないようですので、そのように統合後に決定することにします。
委員長	次に協議事項 3、閉校式典について、説明をお願いします。
事務局	(資料 3 により説明)
委員長	閉校記念事業の内容については、各学校で各校区で検討していただきます。説明が終わりました。ご意見ありましたらお願いします。

委員長	説明が終わりました。ご意見ありましたらお願いします。
委員	和地小学校は統合でこれから大変忙しくなる。閉校記念誌編集とかに膨大な時間は費やせない。つくことは賛成だが、各学校・各校区で決めていくということだが、どのようにやっていくか決めていただきたい。
委員長	閉校記念誌とかの参考例はありますか。
事務局	いろいろなとろろで例はあると思います。
委員長	つくとしたら各地のものを参考にするのか。 各学校・各校区でつくるのか、教育委員会は。
事務局	先例地のものを参考につくるようになるのかと思います。 教育委員会は、先例地のものを借りて各学校・各校区へ示すことはできると思います。
委員	式典で 20 万円、記念誌で 50 万円これは、この目的でないと使用できないのか。記念誌を 1 年で作って閉校式で配布することはできるのか。先例地のものを手配してくれるのは良いが、50 万円の予算、職員がどれだけ負担がかかるのか見えてこない。記念誌をつくること、予算 50 万円の提示の仕方、内容の説明をお願いしたい。 写真集として集めるとなると不安、学校には沿革誌はあるのでそれをまとめるだけならできると思うが。何を入れ込むのか決まっておらず、期限が決まっているのは厳しい動きをしないでならない状況である。
事務局	記念誌の予算 50 万円等の内容については後日別途説明します。
委員	学校とすると、閉校記念式典の日がちがっている方が、学校行事の中に載せていくのがベスト。また、地域の方もある程度日を決めておいた方が、今後の動きで助かると思います。3 校区同じ日で閉校記念式典を決めて良いのかとか、別々にした方が良いのか、来賓等のこともあると思うので検討していただきたい。
事務局	検討します。
委員	記念式典・記念誌について学校が中心になると思うが、校区・自治会がどの程度関わるのか分からない。
事務局	他の先進事例を見てみると、各学校それぞれで、学校とは別に記念誌発行委員会をつくって行っているところもあるし、学校が中心になっているところもあります。やり方はそれぞれ色々という状況だと思います。
委員	学校と話し合い、3 校区それぞれでやっていけば良いというですね。
事務局	はい。各地それぞれ、色々なパターンで行っているようです。
委員長	記念誌の内容については、開校時からの歴史とか中心になるのかな。
委員	大草小学校には、職員室の廊下のところに代々の卒業式等の写真がある。それらの写真や、名簿等をまとめられれば良いものになると思う。 地域になげかけて、写真をあるだけ集めてということをお願いということ考えた場合、期間が限られていて、例えば、写真のない年次があった時

	の対応調整をどうするのか、出来上がりのイメージが無いので、先が見えないので大変な作業になると思う。
委員	<p>衣笠小学校 20 周年のとき、写真を整理して 8 ページの記念誌、リーフレット型のものをつくったが、3～4 か月かかった。</p> <p>職員は、統合準備で夏休みも忙しい状況になる。職員にあまり望まれても対応できない。本来なら地域のそれぞれの年代の方々に考えてくれるとありがたいが、1 年しかないのも難しい。</p> <p>今、色々な資料を探している。集合写真が無い年代もある。名簿は個人情報になるので載せるのは難しい。簡単なリーフレット型なら良いが、しっかりとした冊子をつくらうとすると苦しい。</p> <p>閉校記念式典も、春休みになると移動で混乱している。式典の練習、体育館の使用等考えると大変なことになる。この辺のことも考えて日程等検討していただきたい。学校に丸投げになると学校は困る。</p>
委員	記念誌について、他校の様子とどのぐらい時間をかけてやったのか情報を集めてほしい。それでどんなものが出来るのか考えさせてほしい。
委員長	立派なものを作りたいが、限られた費用の中では難しい。
委員長	<p>先生方からいろいろ意見が出ましたが、内容については改めて検討することでお願ひします。</p> <p>それでは、原案どおり各学校において検討していくということでご異議ございませんか。</p>
委員長	ご異議ないようですので、そのように決めさせていただきます。
委員長	次に、校区コミュニティ活動について、説明をお願いします。
市民協働課長	(「学校再編に伴う地域コミュニティのあり方について」資料で説明)
委員長	<p>3 校区が平成 27 年 4 月から暫定的に和地小学校へ通うこととなります。6 月議会へ、校区のあり方について提案していく予定になっています。市で検討している中で、地元の意見を聞きながら校区のあり方を検討していきます。例えば、平成 27 年 4 月 1 日に校区を 1 校区にする。また、私案では、平成 32 年度に 1 つの校区になったらとか、考えていますが、すぐに 3 校区が 1 校区になるのは簡単にはできません。</p> <p>皆様のご意見をお願いします。</p>
委員	検討のあり方、構成については決定事項なのか。こちらからの要望が考慮されるのか。今までの市民館は残せるのか。
市民協働課長	<p>結論を出していく方法については、コミュニティの意見を聞いていくが、適正化対象校は 10 校あります。例えば六連小学校等はどうなっていくのかを踏まえて整理が必要となってきます。</p> <p>コミュニティ研究会の中でいろいろな意見を聞く必要があると考えています。</p> <p>岬 3 校区の考えはあると思うので、お聞かせ願えればよいが、校区を残</p>

	<p>すことと市民館を残すことは別の問題です。3校区で活動の内容等検討し、校区にまとめるもの、旧校区でやることの整理が必要となります。</p> <p>市民館と地区集会場との整理が必要で、3市民館のうち1つが市民館、他が地区集会場になるとして、集会場についても公共施設として取扱い、公民館活動としての整理を3校区が集まって問題点を整理して、市へ要望等していただいた方がより説得力があると思います。</p>
委員長	市民館活動は、平成27年4月1日からどのようにもっていく考えなのか。
事務局	市民館と校区コミュニティ活動とは違いがあります。そうは言っても関連は深いものです。校区をどうするか、併せて市民館をどのように残していくか、そういったことをまだ検討している最中です。
市民協働課長	市民館活動のことですが、7000人いるところに1つの市民館、1000人を切るところに1つの市民館がある状況があります。一方、小中山とか、豊島とか1000人を超えるような自治会でも市民館がないところもある。そういったアンバランスをいきなり切り替えるのは難しい。全体としては、利用状況等で説明したようにバランスの適正化を考えないといけない状況にあります。地域の方が困らない活動内容にしていく必要があると考えています。
委員	市民協働課と教育委員会で連携をとって市民館等の取扱いについて検討してほしい。
委員	避難所等の関わりはどうなるのか。小学校がなくなり、市民館もなくなり、台風、風水害で地区全体が避難するわけではないが。
事務局	それも含めて市の庁内検討委員会で検討しています。
委員	先ほど、利用状況によってとの説明であったが、和地市民館の場合は、体育館はないし、使う日数は少なくなる。利用状況によって要る要らないとなると、使っている人数が少ないから要らないと検討調整されては困る。
市民協働課長	施設の機能がそれぞれ違う。集会施設として造ったもの、例えば福江のように多目的ホールのあるものもある。全体とすると規模で変わってくる。学校は施設開放が体育館を利用している。活動内容は全体を含めてみていくこととなります。人数だけではなく、地域の利用状況、形体、利用機能、配置といったことで、統一的で公平な判断していくことになると思います。
委員長	<p>他にご意見ございますか。</p> <p>小学校が統合しても、地域コミュニティ、自治会活動について今までどおり変わりはないのか。</p> <p>校区コミュニティについては、どんな事業があるのか洗い出して、3校区の会長や自治会長たちと話をし、どのように要望するかをまとめていけばよいか。</p>

市民協働課長	<p>まずは一緒に全体のどういうものがあるのか洗い出しをする。コミュニティ協議会の担い手は、自治会の役員、PTA等であるので、地域の皆さんがまとまって規模が大きくなれば、負担も減るし、役割も明確化できるという合理性もある。ただし、自治会の個性を出したいときには、問題もあるので、そこらを洗い出すことで問題点がより明らかになるのではないかと思います。</p>
委員長	<p>この件については、このあたりで終わりたいと思います。</p>
委員長	<p>次に、その他及び全般について、何かございましたらお願いします。</p>
委員	<p>PTA部会から報告します。(資料で説明)</p> <p>3つのことについて検討しています。</p> <p>PTAの組織、役員の数等について協議している。</p> <p>会費の徴収について、3校区で額が違うので検討している。校区、自治会の方にも今後お願いすることになるが、現時点では、PTA会費は、児童の在席する家庭は1500円、しない家庭が1300円、学校職員が1500円と考えています。</p> <p>また、スクールバス等の利用計画について検討しています。</p> <p>伊良湖地区では伊良湖市民館、日出地区では日出集会場、堀切地区では堀切市民館、小塩津地区は小塩津集落センター。集合、乗車、降車する場所を検討しています。また、和地小一色地区の児童の取扱いについては他の学校への影響等を考慮して検討しています。さらに運行等の時間についても調整しています。</p> <p>3つめに体操服、シューズ、ヘルメット等のことについてもこちらで検討している最中です。</p> <p>現在、夏の体操服の選定をしています。3校の学校の先生方とPTA役員さんと保育園の保護者会の役員76名でアンケートを実施して、多かったものでデザイン等を決めていきます。シューズについても協議しています。なお、PTA部会はこのあと協議することがありますので、お残り下さい。</p>
委員長	<p>この件について、何かご意見ございますか。</p>
委員長	<p>ないようですので、これで終わりたいと思います。</p> <p>次回の開催については、3月19日午後7時から、ここ和地市民館で開催したいと思います。よろしくお願いします。</p> <p>以上をもちまして、第3回の会議を終了いたします。</p> <p>本日はありがとうございました。</p>